

ASIA

ORCHESTRA WEEK 2010

アジアに
オーケストラあり
遠方より来る
沸き立つ音楽
また楽しからずや



10.2 sat 午後6時 おもい 廈門フィルハーモニー管弦楽団 厦门爱乐乐团
◆チャイコフスキー:イタリヤ奇想曲 ◆チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 ◆劉漫:交響詩篇「土楼回響」

中国

10.3 sun 午後2時 トルコ国立大統領交響楽団 Cumhuriyet Bahari Senfoni Orkestrasi
◆フェリト・テュジュン:「チェシュメバシュ」組曲 ◆シヨバン:ピアノ協奏曲 第2番 ◆シヨスタコーヴィチ:交響曲 第5番

トルコ

10.4 mon 午後7時 光州交響楽団 광주시립교향악단
◆ユン・イサン:「光州よ、永遠に」 ◆メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ◆マーラー:交響曲第1番「巨人」

韓国

東京オペラシティコンサートホール タケミツメモリアル 京王新線「初台」駅東口より徒歩5分



10.2 sat 午後3時30分〜午後5時 シンポジウム ◊アジアにおけるオーケストラ活動の意味 ◊入場無料・要申込 東京オペラシティコンサートホール

入場料 各一回券 S=3,000円 A=2,000円 B=1,000円 ペア券(S席2枚) 5,000円
(全席指定・税込) 3公演セット券(東京のみ) S=7,000円 A=5,000円(日本オーケストラ連盟のみ取り扱い)

主催:文化庁芸術祭執行委員会 協力:東京オペラシティコンサートホール、全日本空輸、トルコ航空、日本航空、日本旅行
お問合せ・お申込先:(株)日本オーケストラ連盟 <http://www.orchestra.or.jp/> 03-5610-7275



アジアは広大だ。東端が日本で西端がトルコ。

その距離約1万km。両国に友好が芽生えて120年を記念してトルコ国立大統領交響楽団が来日する。

創立はベートーヴェンが没する前年の1826年。風格を感じさせるオーケストラだ。

一方、東アジアの中国。南東部の都市厦門(あもい)は、世界で活躍する音楽家たちを生みだしてきた。

この町からは厦門フィルハーモニー管弦楽団、中国唯一の民営オーケストラだ。

もう一つの東アジアの国韓国では、30年前に南西部の都市光州から民主化運動が広がった。光州はいま、文化・芸術の町。

そこで生まれた光州交響楽団が来日する。さまざまな香り沸き立つ東西アジア、熱いサウンドが沸き立つ。

10.2 sat 午後6時 (午後5時半開場) 厦門フィルハーモニー管弦楽団 Xiamen Philharmonic Orchestra

中国唯一の民営オーケストラ。1998年厦門の音楽文化を充実させるため、企業と個人の寄付による民営組織のオーケストラとして誕生。公営ではできない自由な活動を行っている。定期公演を中心としており、毎週金曜日に定例コンサートを開催している。対岸の台湾公演のほか、ヨーロッパやアメリカにもツアー、厦門の文化使節として評価が高い。ソリストには李傳韻(リー・チャンユン)。2002年「アジア オーケストラ ウィーク」での超絶技巧が鮮烈な印象を残している。8年を経て、どんな演奏を聴かせてくれるだろうか。



◆指揮: 傅人長 FU Renchang
副芸術監督。上海音楽院で作曲と指揮を学び、ドイツに留学。さらにコリン・デイヴィスやクラウス・ペーターフロールに師事。ベルリン管やベルリン・フィルほかを指揮。上海音楽院准教授として後進の指導にもあたっている。



◆指揮: 鄭小瑛 ZHENG Xiaoying
芸術監督。中央音楽院で作曲を学び、モスクワ音楽院大学院に留学。ロジェストヴェンスキーに師事して指揮法を学び中国初の女性指揮者となる。文革終結後、中央歌劇院で多くのオペラやコンサートを指揮。聴衆から喝采された。厦門フィルとヨーロッパやアメリカ公演を行い大成功に導いた。



◆ヴァイオリン: 李傳韻 LI Chuanyun
5歳で「北京青少年コンクール」第2位、11歳で「ウイニャフスキ・コンクール青少年部門」に優勝。その後ジュリアード音楽院でドロシー・ディレイとイツァーク・パールマンに学ぶ。映画「北京ヴァイオリン」の音楽を演奏し、映画ファンの間でも人気を博す。以来、世界中のメジャー・オーケのソリストに引継ぎ風だ。



Xiamen Philharmonic Orchestra

10.3 sun 午後2時 (午後1時半開場) トルコ国立大統領交響楽団 Presidential Symphony Orchestra

トルコの首都アンカラに本拠地を置く。創立はベートーヴェンが亡くなる前年の1826年。以来180余年の歴史を誇る。アンサンブル能力はきわめて高く、各国で行われた外国公演でも、評価が高い。これまで、世界の名指揮者たちを客演に招き、演奏技術の向上に努めている。



◆指揮: レンギム・ギョクメン Rengim GÖKMEN
芸術監督・首席指揮者。トルコ国立オペラ・バレエ総局長も兼務するトルコ楽壇の実力者。9歳でアンカラ国立音楽院に入学。その後トルコ政府給費留学生としてローマに留学。「ジノ・マリヌツィ国際青年指揮者コンクール」で優勝。その後の輝かしい活躍により、トルコ大統領文化芸術大賞を受賞。「トルコにおける日本人」のトルコ側委員会の主要メンバー。



◆ピアノ: ヴァーダ・アーマン Verda İRMAN
トルコを代表するピアニストのひとり。イスタンブール音楽院とパリ音楽院で勉強。「ロン・ティボー国際コンクール」や「カナダ国際ピアノ・コンクール」に入賞。以来、各著名国際音楽祭に招待され、高い評判を博している。トルコ政府から「国家芸術家」の称号を得ている。



Presidential Symphony Orchestra

10.4 mon 午後7時 (午後6時半開場) 10.5 tue 午後7時 (午後6時半開場) 大阪公演 光州交響楽団 Gwangju Symphony Orchestra

韓国南西部、全羅南道に位置する光州(クワンジュ)広域市は、新羅、高句麗の時代から日本との関係が深い。また、ちょうど30年前に起きた光州事件から韓国内の民主化運動の聖地としても知られている。現在、芸術・人権・平和都市として、「アジアの文化のハブ都市」を目指しており、光州交響楽団はその重責を果たしている。同楽団は1969年に設立。定期公演や特別公演を中心に、また韓国の一流オーケストラが集う「ソウル・オーケストラ・フェスティバル」にも何度となく出演してきた。現在のマエストロ・クが音楽監督に就任してからアンサンブル能力が飛躍的に高まり、その演奏は聴衆の心を深く感動させるようになった。



◆指揮: ク・ジャボム KOO Jahbom
音楽監督。ドイツのマンハイムで学ぶ。マンハイム・ハーゲン、ダルムシュタットの各歌劇場で活躍した後、韓国人指揮者として初めてハノーファー州立歌劇場首席指揮者に抜擢された。チョン・ミョンフンの次の世代の指揮者としてヨーロッパを中心に活躍する実力者。ベルリン・フィルにも招かれている。



◆ヴァイオリン: クララ・ユミ・カン Clara Jumi KANG
韓国出身の注目のヴァイオリン奏者。マンハイムに生まれ、4歳でマンハイム音楽学校に入学。5歳でハンブルク交響楽団と協演してデビュー。その後ジュリアード音楽院、ベルリンのアイスラー音楽学校でも学ぶ。現在、ソウルの韓国国立芸術大学で一層の研鑽を積んでいる。「ハノーファー国際ヴァイオリン・コンクール」や「ソウル国際ヴァイオリン・コンクール」など世界的なコンクールで優秀な成績を収め、この6月の「第4回仙台国際音楽コンクール」で優勝した。



Gwangju Symphony Orchestra

Ticket
 チケット S3,000円 A2,000円 B1,000円 ペア券 S席2枚5,000円 東京3公演セット券 S7,000円 A5,000円 *日本オーケストラ連盟のみ取り扱い
 日本オーケストラ連盟 03-5610-7275 オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 チケットぴあ 0570-02-999[Pコード:113-333] e+ (イープラス) <http://eplus.jp>
 ローソンチケット 0570-000-407[Lコード:39134] 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
 制作・お問合せ (社)日本オーケストラ連盟 03-5610-7275 *未就学児のこ入場は、お断りしています。 *曲目・出演者等の変更場合があります。あらかじめご了承ください。